

# 6

## 横断観測

横断観測をおこないます。

横断観測で対応している測量機は“レベル”と“TS”です。

レベルは“電子レベル”と“自動レベル”が使用可能です。

### 6-1 器械と接続する

FIELD-POCKETと、観測で使用する器械（レベル）を接続します。

器械は電源を入れ、接続可能な状態にしておいてください。

1 ホーム画面の「縦横断」をタップします。

2 縦横断画面の右上で「レベル」が選択されていることを確認します。  
（「TS」と接続するときは「レベル」をタップして切り替えます。）

3 「機器」の「接続」をタップします。

4 「観測値入力方法」や「メーカー」を設定します。

5 「接続」をタップします。



#### 以降の手順は

「電子野帳」の「接続」と同様です。

詳しくは「電子野帳」の「器械と接続する」を参照してください。

## ※ウェービング観測に対応しています

対応機種：TOPCON DL-500、SOKKIA SDL30 / SDL50



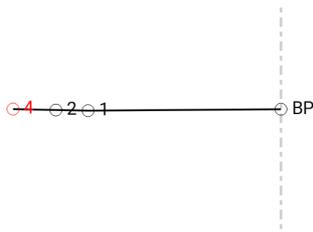
ウェービング観測に対応しているメーカーに設定している場合は「観測」ボタンの横に「W」チェックマークが表示されます。



## 6-2 左断面（線形あり）の観測をおこなう

左断面の観測（線形あり）をおこないます。

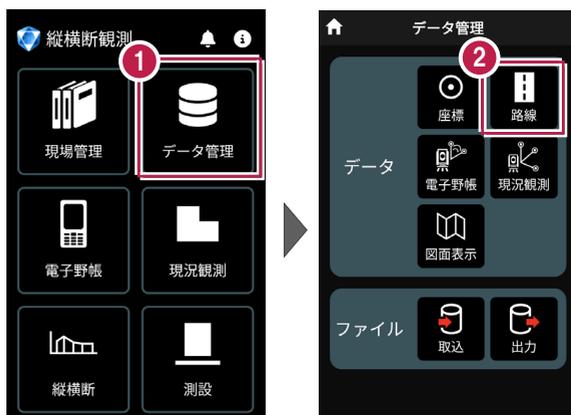
ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



### ■ データ管理を起動します

1 ホーム画面の [データ管理] をタップします。

2 データ管理画面の [データ] の [路線] をタップします。

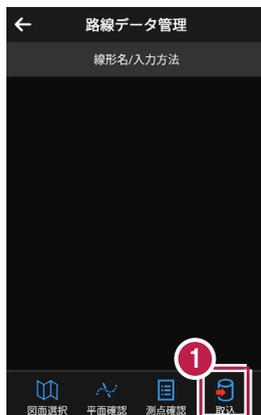


## ■ 路線データを取り込みます

1 路線データ管理画面の  
[取込] をタップします。

2 取込元を選択します。  
ここでは [指定フォルダー]  
をタップします。

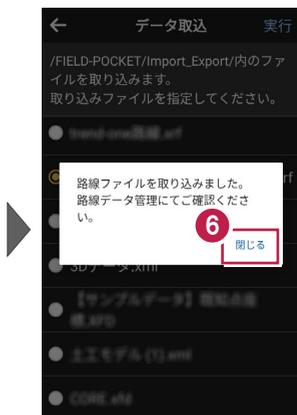
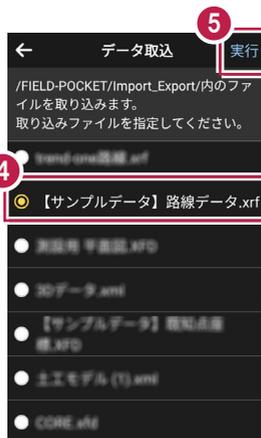
3 [次へ] をタップします。



4 取り込む路線データを選択  
します。

5 [実行] をタップします。

6 メッセージを確認して  
[閉じる] をタップします。



7 路線データ管理画面の  
[←] をタップします。



## ■ 横断（線形あり）を起動します

- 1 ホーム画面の [縦横断] をタップします。
- 2 縦横断画面の [横断] の [線形あり] をタップします。

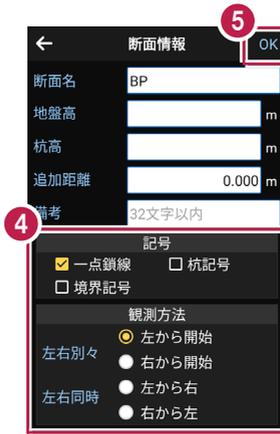


## ■ 断面情報・観測方法を設定します

- 1 横断観測画面の  
[メニュー] をタップします。
- 2 [断面] をタップします。
- 3 [断面情報] をタップします。

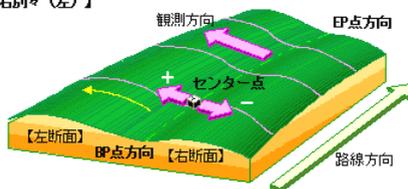


- 4 記号、観測方法（ここでは  
「左右別々左から開始」）  
を選択します。
- 5 [OK] をタップします。

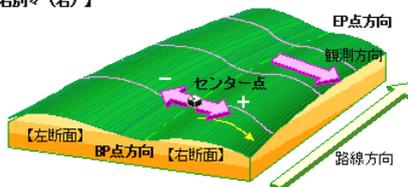


## 観測方法について

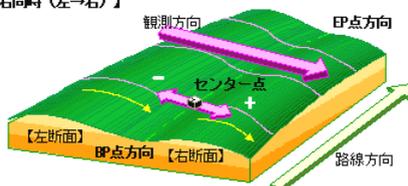
【左右別々（左）】



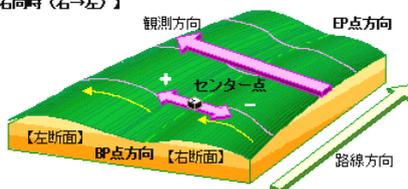
【左右別々（右）】



【左右同時（左→右）】



【左右同時（右→左）】

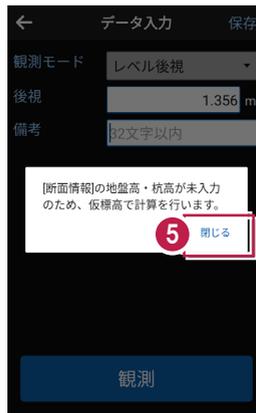


## ■ 左断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [後視] をタップします。
- 2 データ入力画面で [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 [保存] をタップします。



- 5 メッセージを確認して [閉じる] をタップします。



## ■ 左断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 断面種類・図化モードの右の [v] をタップします。
- 7 断面種類、図化モードを選択します。
- 8 [次へ] をタップします。



### 断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。

1つの主断面のデータに、3つの副断面のデータを入力することができます。

主断面は主断面どうし、副断面1～3はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

## ■ 左断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

The screenshot shows a mobile application interface for data entry. At the top, there is a navigation bar with a back arrow, the text 'データ入力', and a '次へ' button. Below this, there are several input fields: '点名' (Point Name) with the value '2', '前視' (Front View) with '1.360 m', and '距離' (Distance) with '8.400 m'. There is also a '備考' (Remarks) field with a placeholder 'B2文字以内'. Below these are several menu items: '構造物等' (Structures) with a dropdown arrow, '断面種類・図化モード' (Cross-section type and diagram mode) with an upward arrow, '断面種類' (Cross-section type) with a dropdown menu set to '主断面' (Main cross-section), and '図化モード' (Diagram mode) with a dropdown menu set to '結線・測点名称' (Line connection and point name). At the bottom, there is a large blue button labeled '観測' (Observe).

## ■ 左断面の「4」を入力します

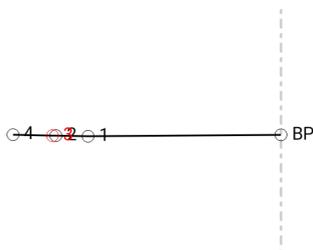
- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

The screenshot shows the same mobile application interface as above, but with the '点名' (Point Name) field set to '4' and the '距離' (Distance) field set to '10.000 m'. All other elements, including the '前視' (Front View) field, '備考' (Remarks) field, and menu items, remain the same. The '観測' (Observe) button is still visible at the bottom.

## 6-3 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。



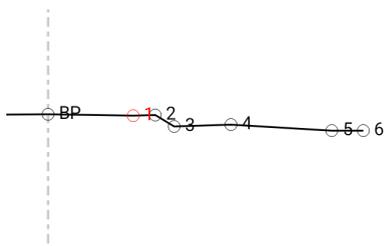
- 1 「4」を選択します。
- 2 [挿入] をタップします。
- 3 観測モードで「ポール」を選択します。
- 4 点名、距離、比高を入力します。
- 5 [保存] をタップします。



## 6-4 右断面（線形あり）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



### ■ 右断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [右] をタップします。
- 2 確認のメッセージが表示されます。  
ここでは、[はい] をタップします。





## ■ 右断面の「3」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「3」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

データ入力	
←	次へ
1 点名	3
3 前視	1.740 m
4 距離	4.000 m
備考	B2文字以内
構造物等	▼
断面種類・図化モード	▲
断面種類	主断面 ▼
図化モード	結線・測点名称 ▼
観測	

## ■ 右断面の「4」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

データ入力	
←	次へ
1 点名	4
3 前視	1.680 m
4 距離	5.800 m
備考	B2文字以内
構造物等	▼
断面種類・図化モード	▲
断面種類	主断面 ▼
図化モード	結線・測点名称 ▼
観測	

## ■ 右断面の「5」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「5」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	5
前視	1.870 m
距離	9.000 m

備考: 32文字以内

構造物等: [選択済み]

断面種類・図化モード: [展開]

断面種類: 主断面

図化モード: 結線・測点名称

観測

次へ

## ■ 右断面の「6」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「6」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	6
前視	1.870 m
距離	10.000 m

備考: 32文字以内

構造物等: [選択済み]

断面種類・図化モード: [展開]

断面種類: 主断面

図化モード: 結線・測点名称

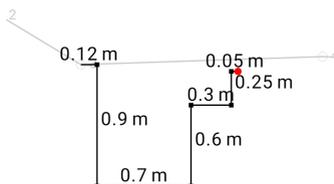
観測

次へ

## 6-5 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



### 1 点目を入力します

- 1 横断観測画面で「4」をタップします。
- 2 「挿入」をタップします。
- 3 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。



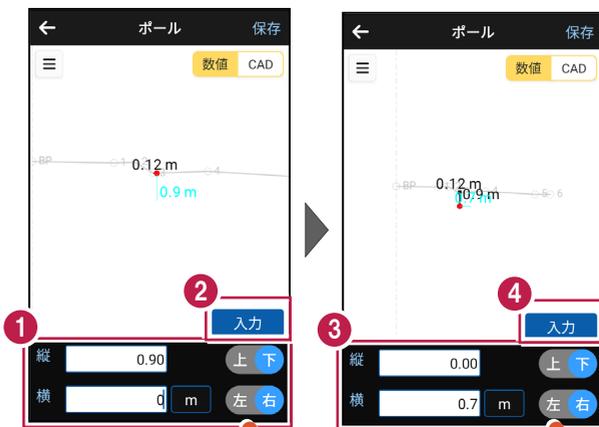
- 4 ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の「数値」をタップします。
- 5 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 6 「入力」をタップします。



[上] [下] で  
[縦]、  
[左] [右] で  
[横] に入力する  
距離の方向を設定  
します。

## ■ 2 点目、3 点目を入力します

- 1 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

## ■ 4 点目、5 点目を入力します

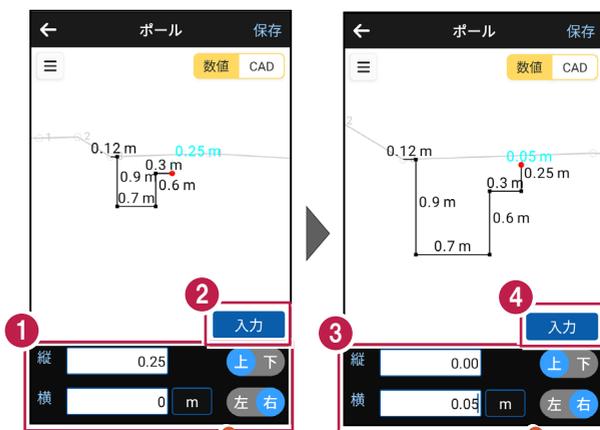
- 1 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

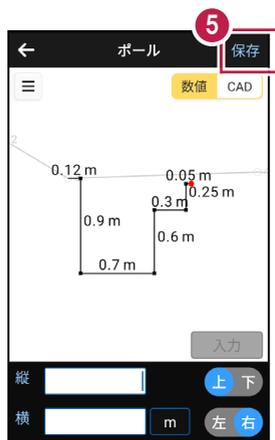
## ■ 6 点目、7 点目を入力します

- 1 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

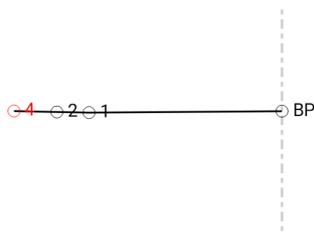
- 5 入力を終了したら [保存] をタップします。



## 6-6 左断面（線形なし）の観測をおこなう

左断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



### ■ 横断（線形なし）を起動します

- 1 ホーム画面の [縦横断] をタップします。
- 2 縦横断画面の [横断] の [線形なし] をタップします。



## ■ 断面情報・観測方法を設定します

1 新規断面画面で断面名を入力します。

2 記号、観測方法（ここでは「左右別々左から開始」）を選択します。

3 [OK] をタップします。

新規断面

断面名 BP

地盤高 m

杭高 m

備考 32文字以内

記号

一点鎖線  杭記号

境界記号

観測方法

左右別々  左から開始  右から開始

左右同時  左から右  右から左

## ■ 左断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [後視] をタップします。
- 2 データ入力画面で [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 [保存] をタップします。



- 5 メッセージを確認して [閉じる] をタップします。



前記の新規断面画面で地盤高、杭高が入力されている場合は、このメッセージは表示されません。

## ■ 左断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 断面種類・図化モードの右の [v] をタップします。
- 7 断面種類、図化モードを選択します。
- 8 [次へ] をタップします。



### 断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。

1つの主断面のデータに、3つの副断面のデータを入力することができます。

主断面は主断面どうし、副断面1～3はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

## ■ 左断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	2
前視	1.360 m
距離	8.400 m
備考	B2文字以内
断面種類	主断面
図化モード	結線・測点名称

## ■ 左断面の「4」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。
- 6 「←」をタップして、横断観測画面へ戻ります。

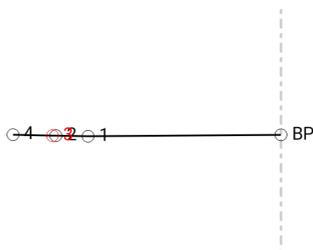
項目	値
点名	4
前視	1.350 m
距離	10.000 m
備考	B2文字以内
断面種類	主断面
図化モード	結線・測点名称

項目	値
観測モード	レベル前視
点名	5
前視	m
距離	m
備考	B2文字以内
断面種類	主断面

## 6-7 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。



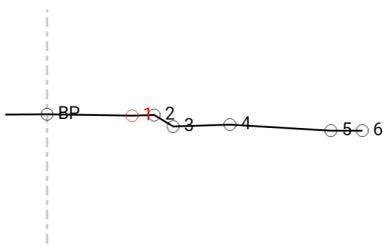
- 1 「4」を選択します。
- 2 「挿入」をタップします。
- 3 観測モードで「ポール」を選択します。
- 4 点名、距離、比高を入力します。
- 5 「保存」をタップします。



## 6-8 右断面（線形なし）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



### ■ 右断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [右] をタップします。
- 2 確認のメッセージが表示されます。  
ここでは、[はい] をタップします。





## ■ 右断面の「3」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「3」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	3
前視	1.740 m
距離	4.000 m

備考 B2文字以内

構造物等

断面種類・図化モード

断面種類 主断面

図化モード 結線・測点名称

観測

## ■ 右断面の「4」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	4
前視	1.680 m
距離	5.800 m

備考 B2文字以内

構造物等

断面種類・図化モード

断面種類 主断面

図化モード 結線・測点名称

観測

## ■ 右断面の「5」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「5」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	5
前視	1.870 m
距離	9.000 m

備考: 12文字以内

断面種類: 主断面

図化モード: 結線・測点名称

観測

## ■ 右断面の「6」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「6」を入力します。
- 2 「観測」をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 「次へ」をタップします。

項目	値
点名	6
前視	1.870 m
距離	10.000 m

備考: 12文字以内

断面種類: 主断面

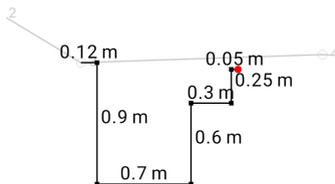
図化モード: 結線・測点名称

観測

## 6-9 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



### 1 点目を入力します

- 1 横断観測画面で「4」をタップします。
- 2 [挿入] をタップします。
- 3 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。



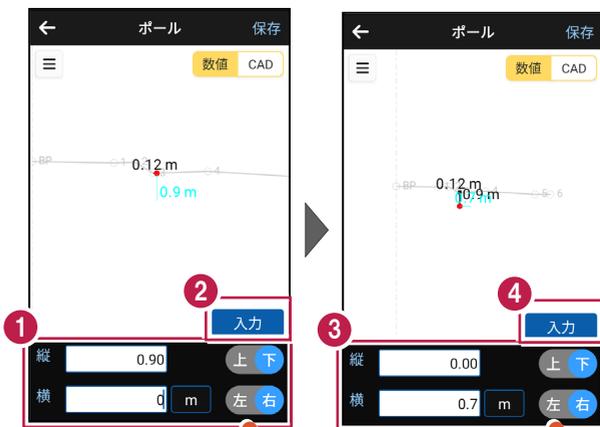
- 4 ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の [数値] をタップします。
- 5 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 6 [入力] をタップします。



[上] [下] で  
[縦]、  
[左] [右] で  
[横] に入力する  
距離の方向を設定  
します。

## ■ 2 点目、3 点目を入力します

- 1 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

## ■ 4 点目、5 点目を入力します

- 1 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

## ■ 6 点目、7 点目を入力します

- 1 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

- 5 入力を終了したら [保存] をタップします。

